

第5部 書

福島県美術賞・河北新報社賞・在京県美術協会賞 福島県文化センター館長賞	酒 旗 鈴木 胡秀 いわき市 詩 経 衛 風 丹治 栖峰 福島市 " 鄭 谷 詩 鈴木 鉄柴 郡山市
福島県美術奨励賞・福島県教育委員会賞 福島県美術家連盟会長賞	城左門の詩 斎藤 鶴竜 福島市 " 「春の仏」
"	雨後の秋山 池田 清峰 いわき市
"	慎 独 小野寺峰堂 いわき市
"	人丸の歌 小島 春園 白河市
佳作・福島県教育委員会賞	王 漁 洋 詩 後藤 桂仙 いわき市
"	李 白 詩 間島 溪泉 郡山市
"	寒 山 詩 円谷 澄泉 白河市
"	風 徒 虎 石川 大溪 いわき市
"	桃 春 八卷 羽愁 福島市
"	万葉歌二首 渡辺 静翠 郡山市
"	暮 絶 句 田辺 石声 いわき市
"	春 齋藤 柳史 いわき市
"	白 居 易 詩 鈴木 瑞舟 郡山市
"	万 里 無 寸 草 安田 湖石 須賀川市
"	新 城 道 中 松崎 秋香 いわき市
"	屋 隆 之 詩 竜門 竜門 いわき市
"	李 賀 詩 高久田 白隠 須賀川市
"	七 言 二 句 大内 来鶴 福島市
"	杜 甫 の 詩 平原 春嶺 郡山市
福島県青少年奨励賞 福島ライオンズクラブ賞	臨 李 嬌 詩 松本 翠流 福島市

(8) 入場者 15,000人

3. 第24回県文学賞

- (1) 応募数
小説41、詩33、短歌30、俳句40、計 144編
- (2) 企画委員
阿久津善治 伊藤松風 今泉莊市 作山暁村 福原十王
本多隼男 三谷晃一 門馬直孝 若松丈太郎 渡辺政三
(50音順)
- (3) 審査委員
大友文樹 加藤楸邨 草野心平 黒須忠一 斎藤庸一
早乙女貢 白木英尾 鈴木 満 菌部一郎 豊田君仙子
藤村多加夫 山本友一 (50音順)
- (4) 受賞者
○小説の部

文学賞	ぼくにはさっぱりわからない	加藤たけし		西白河郡矢吹町大吹町新田字西浦205
準賞	寂しきの季節	高坂 光憲		石川郡石川町大室558
	川へ	神 武夫		福島市東浜町16-41 (柴山方)
奨励賞	プロクタの涙	君島 整		伊達郡保原町元町13-7
	ハーモニカ長屋	吉田瑠珈瑠	吉田 耕人	原町市桜井町1丁目137-7

○詩の部

文学賞	木の中をぶどうの房が	有我 祥吉		郡山市静町48-21
準賞	大地の歌	星 圭之助		西白河郡矢吹町善郷内9

奨励賞	黄昏に告ぐ ニュースの色	高坂 光憲 吉田瑠珈瑠	吉田 耕人	石川郡石川町大室558 原町市桜井町1丁目137の7
-----	-----------------	----------------	-------	-------------------------------

○短歌の部 (文学賞該当なし)

準賞	白き花	長嶺 力夫		須賀川市加治町72
	エニセー河	渡辺 利文		郡山市熱海町高玉字麻王15
	道程	仁平 次敏		白河市旭町1丁目18-1
奨励賞	保健婦の歌	田中 京子		大沼郡会津高田町鹿島3105-3
	惑ひの日日	酒井 義勝		二本松市郭内1丁目181

○俳句の部

文学賞	空よ海よ	慶徳 健	宮中 健	須賀川市北町66
準賞	秋さくら	笹山美津子		安達郡大玉村玉井字町尻1
奨励賞	消えさる虹	八牧美喜子		原町市本町1の79
	冬たんぽぽ少年はしり来て吃る	中野 孝夫		安達郡本宮町東町17

4. 地方文化導入

(1) 地方巡回絵画展

第3年目を迎えたこの事業は、一応軌道にのり、開催地の協力と関心が高まってきた。特に開催地において美術団体が結成されたことは、巡回を機に思わぬ収穫を得た。

① 期日・会場

昭和46年6月25日～6月27日 棚倉公民館

昭和46年6月29日～7月1日 塙町公民館

② 展示数 約60点

③ 入場者 塙町 700人 棚倉町 1,200人

(2) 地方巡回合唱公演

① 期日・会場

昭和46年8月28日～29日 大玉村 (玉井中学校)

岩代町 (小浜小学校)

46年9月5日 伊南村 (伊南小学校)

田島町 (町民体育館)

② 派遣団体 FMC混声合唱団

ハーモニック「あいづ」

③ 曲 目 東北地方のわらべ歌、県民のうた
混声合唱のためのコンポジション 日本民謡

5. 第10回芸術祭

昭和37年来開催してきた芸術祭は、10回目を迎え、ひとつの反省期に当たっていたので、その実施方法を改善し、分散方式を採用した。その結果旧市単位で開催されていたものが、町村まで浸透し多大の成果をおさめることができた。また、本年度は、参加行事の増加がみられたことも特筆すべきことである。

(1) 期日と会場

昭和46年9月～11月

県北地区 (福島市・二本松市・国見町・保原町・川俣町) 及び県下一円